

声をあげよう！ 仲間を広げよう！ 人間らしく働く権利の確立をめざして！

パート・非常勤部会ニュース No. 4

大阪市北区錦町2-2 国会会館1F 大阪労連パート・非常勤部会

2010・2・20

パート春闘学習交流会を開催

2月10日（金）の夜6時30分より、パート春闘学習交流会が開催され、7単産4地域から49名が参加をしました。井筒百子（非正規雇用労働者全国センター事務局長）さんを講師に学習会を行い、井筒さんは、民主党政権について問題点を指摘しながら、今、私たちのやるべきこととして、「要求実現運動の一層の強化と『政権』の監視」と話をされました。そして、2010春闘では、「安定した雇用も賃上げも。労働者派遣法のまやかし改正はゆるさない。生かしていますかパートタイム労働法。有期労働契約の制限運動を作ろう。今こそ最賃闘争を。要求実現の運動こそ仲間増やしの力」と話をされ、最後に、韓国の闘いが紹介されました。



★韓国 起龍電子の非正規解雇争議での訴えより→「私たちが差し出した手を掴んで下さい。この時代のサマリア人、周りから疎外されるマイノリティ、私たちの手は人間が人間になろうとする苦闘です」

学習会後、6グループに分かれて交流

参加アンケートより 「様々な状況で立場も異なる人たちですが、‘労働に見合った収入がほしい’という意見は同じだと感じた。」「自分では接点をもてない人たちの現場の声を聞くことができた。」

♪ 交流会での声より ♪

- 朝7時30分に家を出て12時までに調理見本等、仕事に追われる。時間が延びたら怒られる。
- 介護保険課。40人中25人が非正規。大学院を出た男性もいる。9年間1円も時間給が上がらない。不満を出すところがない。昼食付き集会を職場で提案している。
- パートは定昇がない。「経験は関係ない」と言われた。
- 公務職場で昨年夏に10年以上働く3人が雇い止めになった。時間給は上がったが予算がないため、6時間勤務が5.5時間に。人員も削減されて解雇された。

各職場からの報告と決意表明

ケーブル工業は「満額に近い金額で和解できた」と報告。「子どもを養いながら生活保護を受けている人がいる。引き上げにこだわりたい」「『生活の補助としての賃金でしょ』と言われるが『我々はこれで生活しているんや』と言いたい。最賃署名を1人20筆で頑張る」などの発言が続きました。

(株)ジェイテクトに対する地位確認等の提訴で、均等待遇違反・パート法8条違反を正面から提起

トヨタ自動車の関連会社である(株)ジェイテクトの柏原市にある工場で、(株)フジワークから送りだされ、H14年から請負社員として働いていたTさん(男性)は、当初からジェイテクト社員の指揮命令の下、働いていましたが、H19年にジェイテクトの求めに応じて直雇用の期間工となりました。Tさんは当初から正社員と混在する職場で、全く同じ業務(資材運搬、焼き入れ、旋盤加工)に従事し、途中で2度の配転にも応じてきましたが、賃金は正社員に比べ著しく低く据え置かれてきました。H21年1月半ばに、フジワーク社員に呼び出され、2月末日をもって契約満了となり辞めてもらうと通告されました。その後、JMIUの組合員であるTさんは、ジェイテクトと団交を行い、解雇撤回を求めてきましたが、進展が見られず、本訴提訴を行いました。この提訴は派遣切りに抗し、松下PDP最高裁判決に異議を述べる訴訟であるとともに、均等待遇原則違反・パート法8条違反を正面から提起した訴訟でもあります。パート法8条の差別禁止適用は、製造現場でありうるとされていましたが、Tさんはフルタイムではありますが、正社員と全く同じ仕事に従事し、異動にも応じ、契約更新を繰り返して6年9ヶ月働いてきました。パート法8条違反で差額賃金の損害賠償請求を行っています。

茨木市で、任期付短時間職員制導入により学童保育指導員19名が不合格

茨木市は市役所窓口と学童保育指導員に任期付制度を導入するとしました。市役所窓口(週31時間勤務)は採用枠9名に対し、160名以上が受験(18倍)、学童保育指導員(平均週30時間勤務)は採用枠60名に対して77名が受験しました。一次試験は一般教養試験、作文試験でした。茨木市職労の指導員組合分会の組合員39名が受験しましたが、2月19日、うち10名が不合格と発表されました。不合格者に組合の中心部隊役員が5名含まれています。全体では19名が不合格となり、うち14名が経験年数の長い現役指導員で、勤続20数年の人が2名はいます。大阪市学童保育連絡協議会は「子どもの命を瞬時に守る経験ある指導員の不合格に断固反対します」という声明を発表し、「私たちは、日々の継続性、熟練、専門性が強く求められる学童保育指導員と言う仕事や役割からして『任期付雇用制度』そのものに反対です。この制度の導入は学童保育指導員の仕事をいかに軽視しているか、あらためて茨木市の認識の誤りを示すものです」と訴えています。2月26日~2月28日には第二次試験(面接)が控えています。

茨木市に抗議電話とファックスを集中しよう

- 茨木市教育委員会生涯学習部青少年課
TEL 072-622-5180
FAX 072-622-9858
- 茨木市総務部人事課
TEL 072-620-1601
FAX 072-620-1710

大阪市非常勤嘱託保育士の

「大量雇い止め」反対 集会

☆ 日時 2月26日(金) 18:30~

☆ 場所 大阪市役所南側玄関前